

奉仕プロジェクト委員会 事業計画

委員長 松元 直美

ロータリークラブに入会した理由に、「奉仕を実現し、人々の幸せな笑顔を作りたい」という想いをもちたロータリアンは少なくないと思います。

だれもが幸せであってほしいという願いを現実に繋いでくれるのが「ロータリーの奉仕プロジェクト」だと私は思います。

そして、入会してから学ぶことは無限大であり、その中でも「ロータリーの奉仕を学ぶこと」に大きな可能性を感じています。

私達の「奉仕プロジェクト」をいよいよ計画・実践するにあたり、まずはロータリーの先輩方から、ロータリーの奉仕を学び、CLPを取り入れた四大奉仕を基軸とするプロジェクトを計画していきたいと思っています。

そこで今期は、スポンサークラブをはじめとするロータリークラブの奉仕プロジェクトに積極的に参加をし、私たちにできることを考えていきたいと思ひます。

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕を学び、奉仕プロジェクト活動の大きな手段となる財団のことをよく知ること大切にしていきます。

また、常に他の委員会との連携をもちながら活動します。

会員の職業を通じた奉仕や地域社会・国際社会におけるニーズについて考え奉仕を組み立て、未来を担う青少年奉仕について等、会員自らが考えていることや学んだことを出し合い、その想いを形にし、会員の意見が反映される奉仕プロジェクトにしたいと考えています。

鹿児島・宮崎以外に居住する会員のみなさんともコミュニケーションを円滑にして、全員が企画に携われるような工夫をしていきたいと思ひます。積極的な意見をお待ちしております。

委員会事業計画】

1. 委員会メンバー

委員長：松元 直美

委員：宮本 健児，松下 新平，無漏田 幸呼

2. 委員会開催方法

開催週（曜日）： 第2週水曜日

開催方法： Facebook・mail・電話

3. 年次目標及び計画

①目標

ロータリーの奉仕を学び、「2730ジャパンカレントロータリーEクラブ奉仕プロジェクト」の基礎を作ります。そのために、地区委員・

スポンサークラブ・地区内のRC・他地区のEクラブ等に働きかけ、積極的に奉仕を学ぶ機会をもっていきたいと思えます。

それを報告し合い、長期的視野で自分達の奉仕プロジェクトを組み立てていきます。

他クラブによる学びを基に、会員がどう感じたか、どう活かしたいかなど意見を酌み交わすことを大事にして残し、企画・立案していきます。

感動する気持ちを大切に、会員の想いを共有し、大事なものをみつけていきます。

②年次計画

○ロータリーの奉仕を学ぶ

スポンサークラブをはじめとするロータリークラブの奉仕プロジェクトに積極的に参加・協力し、ロータリーの奉仕の精神や奉仕プロジェクトの企画・立案

のノウハウを学び身につけていきます。そこで参加者が感じたことをまとめ、例会にて報告し意見を出し合うなどして奉仕プロジェクトの立案に役立てます。

○ロータリー経験者会員による奉仕の勉強会。

リアルミーティングによる奉仕意見交換会（ロータリーの奉仕とは・今期の活動報告・次年度の奉仕プロジェクトについて）を行います。

○四大奉仕を学ぶ

地区委員の4奉仕委員会委員長へ依頼をし、それぞれの奉仕委員会の目標や内容、Eクラブとしてそれぞれの奉仕委員会の部門でどのように活躍できる見込みがあるのか卓話を頂きます。またRCにおける奉仕の実践例としての卓話を頂きます。

○日赤献血プロジェクト

2730地区の献血の状況について卓話を頂き、広くその必要性をアピールします。

他クラブにおける献血活動に参加し、プログラムの立て方を学び、献血の推進を図っていきます。

○ポリオ撲滅活動「世界最大のCM」への参加。

会員は、リアルミーティングの際に写真撮影をします。遠方の方はメール送信等により写真を集め、ポリオ撲滅活動に参加。他クラブにもチャーターナイトや研修会の無理のない時間に呼びかけ写真撮影し、取りまとめて申し込み、広くロータリーのポリオ撲滅をアピールします。

○ボランティアの情報発信

EクラブのHP上で、ボランティア情報発信を行う。RC主催や地域のボランティア募集の情報を随時提供。会員により掲載できるようにします。

○常に地域のニーズについて情報を得、会員で協議し、必要と判断したら行動していきます。